

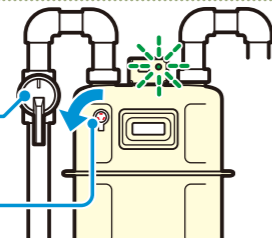
復帰の操作 (ガスが使えないとき)

① すべてのガス器具を止める

※屋外のガス器具も忘れずに。

② 復帰ボタンのキャップを外す

メーターガス栓は
開けたまま
左に回して取り外す

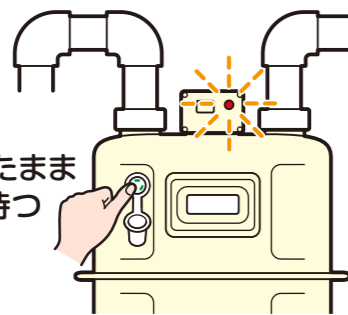


③ 復帰ボタンを しっかり奥まで押し込み、 ゆっくり手を離す

ランプが赤色で点灯した後、
また点滅が始まります。

液晶表示

押したまま
2秒待つ



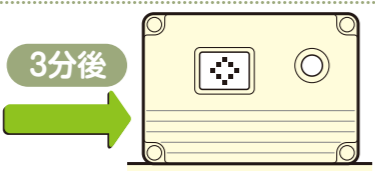
液晶に99が
表示され、
カウントダウンを
始めます。

※ ランプが点かないこともあります。

④ ガスを使わないで3分待つ

液晶表示が「❖」に変わり、
ランプの点滅が消えていたら、
ガスが使えます。

※ キャップを元に戻してください。



変わらないときは、
もう一度①から。

それでも
使えないときは
東京ガスお客さまセンター(裏表紙)まで
ご連絡ください。

お問い合わせ

東京ガスお客さまセンター

一般お問い合わせ先

受付時間 月～土 9:00～19:00
日・祝 9:00～17:00

(マイコンメーターが復帰しない場合は 24 時間 365 日受付)

電話: 0570-002211 (ナビダイヤル)

※フリーダイヤルではありません。

※IP電話のお客さまは下記の電話番号へおかけください。

電話: 03-3344-9100

ガス漏れ通報専用電話 (24時間 365日受付)

電話: 0570-002299 (ナビダイヤル)

電話: 03-6735-8899 (IP電話)

※FAX 受付サービス(耳やことばの不自由なお客さま向け)

FAX: 03-3344-9393

●東京ガスの各種情報をホームページでご紹介しています。
<http://www.tokyo-gas.co.jp>

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

ガスメーター マイコンメーター (NS型)

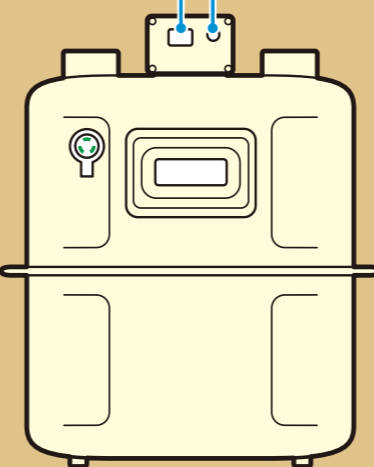
25~120号用

保存版

ご使用の手引き

ガスが出なくなったときは、
以下の表示をご確認ください

液晶表示



ガスくさい

次ページへ

ガスが使えない

次ページへ

ランプが点滅している

中面へ

A~Zが表示されている

中面へ

どんな機能があるの?

中面へ

この手引をお読みになったあとは、いつでも見られるところに
必ず保管してください。
「安全上のご注意」(6ページ)を必ずお読みください。

ガスが使えなくなったときは

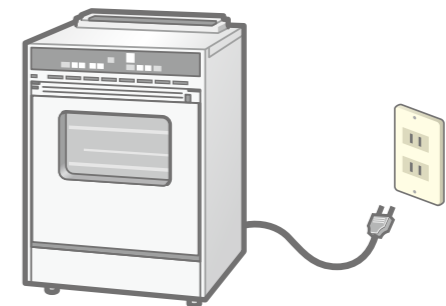
ガスくさいですか?

くさくない

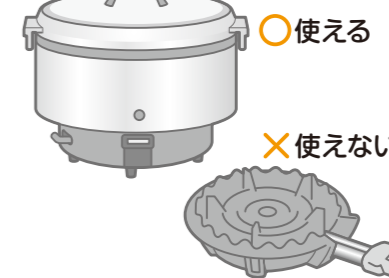
くさい

お使いのガス器具を
まず確認!

●電源コードが
抜けていませんか?



●他のガス器具は使えますか?



○使える

×使えない

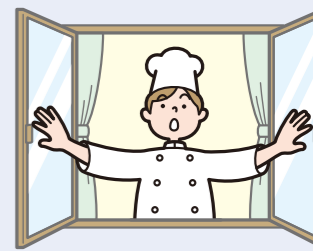
使えるものもある

使えないガス器具が故障している可能性があります
ガスのご契約先やガス器具の販売店にご相談ください。

絶対に火をつけない
火気厳禁

ガスもれの可能性が
あります

①窓を大きく開ける。



②すべてのガス器具を止める。
器具栓、ガス栓、メーター
ガス栓(6ページ)を閉める。

③ガスもれ通報専用電話
(裏表紙)に連絡する。

すべて使えない 復帰とは

再びガスを使えるように
することです。

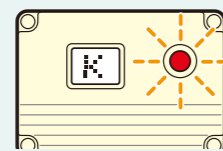
復帰の操作(2ページ)
を行ってください。

マイコンメーターの主な安心機能

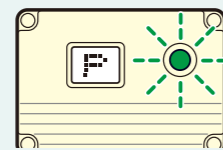
マイコンメーターには、異常を感知する機能があります

「液晶表示」と「ランプが点滅」し、自動的にガスを止めます

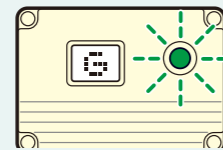
① **Q (またはK)** と数字を交互に表示、赤色で点滅：
異常に多くのガスが流れたとき



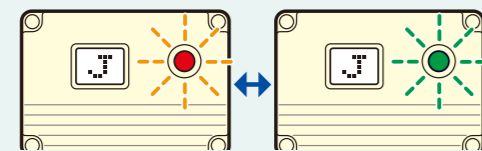
② **P**、緑色で点滅：
流れるガスの圧力が低下したとき



③ **G**、緑色で点滅：
震度5強相当以上の揺れを感知したとき

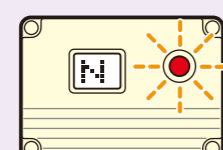


④ **J** と数字を交互に表示、赤色と緑色で交互に点滅：
長時間一定量のガスが流れたとき



「液晶表示」と「ランプが点滅」しますが、ガスは止めません

⑤ **N**、赤色で点滅：
30日以上連続してガスの流れを感知し続けたとき
(微小もれ疑い警報)



●マイコンメーターの故障や電池切れ、東京ガスがガスをお止めた場合などでは、ランプが点滅しないことがあります。

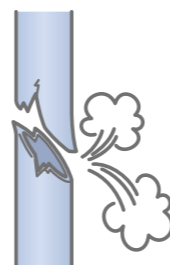
- お客さまへ
- マイコンメーターは東京ガスの所有物ですので、分解、塗装、廃棄などはしないでください。
 - 計量法の定めにより、7年に1回無料で取り替えます。

① Q (または K) と数字の交互表示：流量オーバー遮断

メーターの大きさ別に定めるガス量を超えて、多量にガスが流れると（ガス管の破損や大型ガス器具の追加などの場合）自動的にガスを止めます。

※ランプが赤色で点滅します。

- 新たに大型のガス器具（GHP・ボイラなど）を取り付ける場合は、東京ガスお客さまセンターにご相談ください。



② P：圧力低下遮断

何らかの原因でガスの圧力が低下したときに、自動的にガスを止めます。

※ランプが緑色で点滅します。

- ガスの流れを感知しない場合には、ガスを止めません。

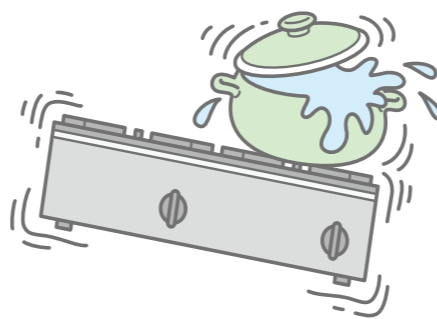
③ G：感震遮断

震度5強相当以上の大きな揺れを感知すると、自動的にガスを止めます。

※ランプが緑色で点滅します。

- 震度はマイコンメーターの揺れかたで判断しますので、気象庁発表のものとは異なる場合があります。
- 大きな揺れを感知しても、揺れの前後にガスの流れを感知しない場合には、ガスを止めません。

- マイコンメーターに物（自転車や荷物、ボール）がぶつかったときも、ガスを止めることがあります。



- 下記以外の液晶表示についてお知りになりたいときは、東京ガスお客さまセンター（裏表紙）にお問い合わせください。

④ J：継続時間オーバー遮断

ガスが長時間一定に流れ続けると、異常と判断して、所定時間で自動的にガスを止めます。

※ランプが赤色と緑色で交互に点滅します。

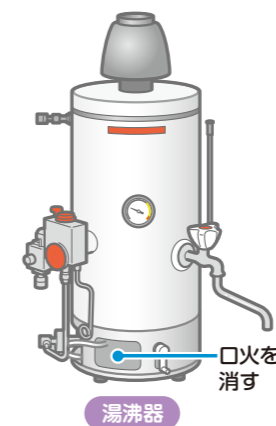
- ご家庭でお使いの場合は、この機能が働きます。お店・オフィス・工場等の業務用でお使いの場合は、この機能を停止しています。
- ご使用用途を変更する場合は、東京ガスお客さまセンターにご相談ください。

⑤ N：微小もれ疑い警報

30日以上連続してガスの流れを感知し続けると、微小なガスもれの疑いがあると判断します。

ガスは止めずに、Nの表示とランプの赤色の点滅でお知らせします。
(ガスはお使いになれます。)

- その場合は、1時間以上すべてのガス器具を止めて、Nとランプの赤色の点滅が消えることを確認してください。
- ガス器具をお使いにならないときは、口火を消してください。



- ガス器具を1時間以上止めても、Nとランプの赤色の点滅が消えないときは、東京ガスお客さまセンターにご連絡ください。
- 床暖房などのガス器具を30日以上、止めずにお使いになりたい場合は、東京ガスお客さまセンターにご相談ください。
- 口火のガス量をガスメーターに記憶させ、警報を出さないようにも設定できます。

※マイコンメーターが感知できるガス流量より少ない場合は、警報を出せないことがあります。

その他の機能（遮断弁手動閉止）

ガスを使わないときに、メーターガス栓を閉める代わりに、メーター内部の遮断弁を閉じて、ガスの流れを止める機能です。

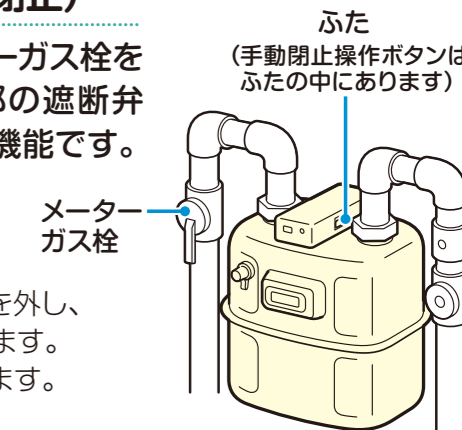
※遮断弁手動閉止機能を使うと、微小もれ疑い警報が正しく働きます。

■ガスを止めるときは

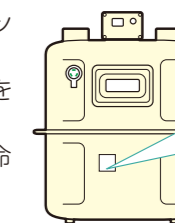
手動閉止操作ボタンのふたのネジを外し、中のボタンを押すと、ガスが止まります。液晶がMと☆の交互表示に変わります。

■ガスを使うときは

復帰の操作(2ページ)を行ってください。



※この手引きは、右図の業務用マイコンメーター向けです。右図以外の業務用マイコンメーターをご利用の場合は、専用の説明書をお客さまセンターまでご用意ください。



年月表示が黒地に白抜き文字

安全上のご注意

⚠ 危険

ガスもれに気づいたら…

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入/切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■すぐにガス器具を止める

- ①窓を大きく開ける。
- ②すべてのガス器具、メーターガス栓を閉める。
- ③ガスもれ通報専用電話(裏表紙)に連絡する。

⚠ 注意

- メーターガス栓は、普段は開けたままにしておく
- メーターガス栓を閉めると、微小もれ疑い警報が正しく機能しません。

マイコンメーターは、このような機能がありますが、すべてのガスもれや、てんぷら火災、排ガス中毒事故など、あらゆる事故を防止するものではありません。個別の設定内容を確認したい場合は、東京ガスお客さまセンターまでお問い合わせください。